

一般社団法人日本数式処理学会 会誌投稿規定

1 掲載記事の内容

広い意味で数式処理の発展に寄与するものをすべて含みます。

2 掲載記事の種類と査読

記事の種類は、論文、レター、特集論文、解説、その他とします。

2.1 論文

通常の研究論文です。原則2人の査読者により査読を行います。その結果に基づき、原稿の扱いは編集委員会で決定します。決定は、採録、不採録、条件付採録のいずれかとなります。

2.2 レター

学術的な記事のうち、主に事例・実践や萌芽的アイデアに関して簡潔に速報するためのもので、分量はおおむね10ページ以内とします。速報性を持たせるため、1人の査読者により査読を行い、その結果に基づき編集委員会が積極的に判断します。

2.3 特集論文

編集委員会より特集責任者を選任し、その責任者の元で査読を行います。

2.4 解説

会員が現在興味を持っている話題に関する解説記事です。原則、編集委員会より執筆を依頼します。

2.5 その他

編集委員会で掲載するか否かを決定します。

3 投稿

3.1 投稿者の資格

本学会定款に定める会員（以下、本学会員という）が著者リストに含まれていなければなりません。ただし、編集委員会が特別に認めた場合はこの限りではありません。

3.2 投稿原稿の書き方

言語は、日本語または英語とします。「投稿原稿の作成要項」にしたがって \LaTeX で原稿を作成して下さい。原則、 \LaTeX 以外による原稿は受け付けません。書式が不十分な場合は変換手数料をご負担願うことがあります。

「投稿原稿の作成要項」とスタイルファイルは、

<http://www.jssac.org/Editor/Style/>

にあります。

3.3 投稿手続き

次の 5 つをすべて、電子メールにより編集委員長 editor@jssac.org 宛、送付して下さい。原則、電子メール以外による送付は受け付けません。

ただし、編集委員会の判断で変更することがあります。

- (1) L^AT_EX 原稿
- (2) (1) の dvi, pdf, ps file のいずれか。
- (3) 著者名, 所属, 表題, 連絡先。
- (4) 原稿の種別 (以下から選ぶ)
論文, レター, 特集論文, 解説, その他
- (5) 論文, レター, 特集論文, 解説, その他の場合は, その内容の種別 (以下から選ぶ)
 - A. 理論
 - B. 計算機実験
 - C. 応用
 - D. システム
 - E. 教育
 - F. その他 ()

4 掲載料

掲載料は無料です。

5 別刷

論文, レター, 特集論文, 解説については, 投稿者に対して別刷 (論文/記事 1 本当たり冊子体 50 部もしくは PDF ファイルのいずれか) を無料贈呈します。ただし, 10 ページを越えた場合や, カラー印刷など特殊な場合, 冊子体の別刷に対しては差額を徴収することがあります。冊子体による別刷について, 50 部より多くの別刷が必要な場合は, 50 部単位で増やすことが可能ですが, 増やした分については有料となります。

6 著作権

6.1 帰属

掲載記事の著作権は本学会に帰属します。

6.2 著作権譲渡の意思表示

著者リストに本学会員以外の者が含まれている場合には, 著作権譲渡契約書を編集委員長宛に提出しなければなりません。著者リストに含まれている者が本学会員の場合には, 以下の一文を投稿の電子メールに記述することによって, 著作権譲渡契約書の提出に代えることができます。

「日本数式処理学会著作権規程第 3 条の定めにより, 本投稿原稿の著作権を貴学会に移転することを承諾します。」

7 付則

1. 2023年3月8日改訂施行
2. 2014年1月16日改訂施行
3. 2008年11月26日改訂, 2008年12月1日施行
4. 2002年5月23日日制定施行